

第47回
FUKUI 2024
全国育樹祭
育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地



全国緑の少年団 活動発表大会

開催の記録



F 開催の概要

「第47回全国育樹祭」の併催行事として、全国から選ばれた緑の少年団による日ごろの特色ある地域活動の発表のほか、特別講演などを行い、少年団相互の交流と活動の促進を図りました。

主催：福井県・公益社団法人国土緑化推進機構

令和6年
とき **10月19日[土]**



【活動発表大会】
福井県県民ホール
(AOSSA8階)

【交流集会】
福井県立鯖江青年の家

F 行事内容

- 11:00～ 開場・受付
- 12:50～ 団旗入場
主催者あいさつ
歓迎のことば
来賓紹介
励ましのことば
- 13:15～ 講評者紹介
発表方法の説明
少年団活動発表
- 14:35～ 特別講演
『エベレストへの挑戦と環境問題』
講師：アルピニスト 野口 健氏
- 15:35～ 活動発表講評
みどりの奨励賞表彰（緑の少年団表彰）
緑の少年団育成功労賞表彰
- 15:50～ 閉会のことば
- 17:30～ 交流集会

F 目次

開催の様子	1
団旗入場	3
主催者あいさつ	4
歓迎のことば	6
励ましのことば	7
来賓・講評者	8
活動発表	
活動発表1 小浜市加斗みどりの少年団（福井県）	9
活動発表2 北方小学校みどりの少年団（岐阜県）	12
活動発表3 わんぱく題楽緑の少年団（静岡県）	15
活動発表4 形埜みどりの少年団（愛知県）	18
活動発表5 篠栗小学校萩尾分校緑の少年団（福岡県）	21
特別講演	24
講評	25
みどりの奨励賞表彰（緑の少年団表彰）	27
緑の少年団育成功労賞表彰	28
閉会のことば	29
緑の少年団参加一覧	30
福井県内緑の少年団活動紹介パネル	31
交流集会	33

F 開催の様子



福井県県民ホール (AOSSA8階)



ステージ



受付の様子



県内緑の少年団活動紹介パネル展示



会場の様子



ほりうち
司会の堀内くみ子さん



配布物

F 開催の様子

本大会では、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御観覧を賜りました。



活動発表御視聴



緑の少年団へのお声かけ

F 団旗入場



F 主催者あいさつ



公益社団法人 国土緑化推進機構 副理事長

おき しゅうじ
沖 修司

皆さん、こんにちは。

御紹介いただきました国土緑化推進機構副理事長の沖でございます。

本日、第47回全国育樹祭の併催行事であります、全国緑の少年団活動発表大会がここ福井市の福井県民ホールAOSSAにおいて開催できますことを、主催者の一人として大変うれしく思います。また、御多忙の中、林野庁の青山長官、福井市の小寺副市長をはじめ、多くの御来賓の皆様に出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、緑の少年団の皆さんは、地域における森づくりなどの緑化運動に大いに活躍されますとともに、「緑の募金」にも大変な御協力をいただいております。こうした取組みは、地域で高く評価され、感謝されております。

また、緑の少年団の皆さんは、森林が地球温暖化の防止、生物多様性の保全、自然災害の防止といった様々な役割を持っていることについて、体験する、調べる、考えるといった学びを実践しておられます。このことは、SDGsの達成が世界的な課題となっている中で、極めて意義のあることです。

今後とも、緑の少年団活動を通じて、森林についてよく学びながら、緑化運動の大きな力となっていただくことを願っております。

本日活動発表していただくのは、これまでの活動状況や成果が特に優れた少年団として、全国から選ばれた5団の皆さんです。元気いっぱいにご自身の活動の成果を発表してください。

また、本日表彰をお受けになる緑の少年団育成成功労者の方々には、平素から緑の少年団の育成・指導に御尽力をいただいております。この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、活動発表大会の開催にあたり、御尽力を賜りました福井県御当局をはじめ、関係者の皆様にお礼を申し上げ、御挨拶といたします。

F 主催者あいさつ



福井県 副知事
わしず みお
鷲頭 美央

挨拶に先立ち、本年1月に発生した能登半島地震および先月の記録的な大雨により亡くなられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、御遺族と被災された方々にお見舞いを申し上げます。

さて、緑の少年団の皆さん、そして保護者や指導者の皆様、ようこそ、福井県へお越しくださいました。また、本日はお忙しい中、林野庁の青山長官、開催地福井市の小寺副市長をはじめといたしまして、多くの御来賓の皆様にご出席賜り、厚くお礼申し上げます。

さらにこの後、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、緑の少年団の活動発表を御覧いただくことは誠に光栄なことであります。

本日の活動発表大会は、全国各地から集まった4つの少年団と福井県の小浜市加斗みどりの少年団の皆さんに、地域や学校での日ごろの活動の取り組みなどを発表していただきます。発表に向け、一生懸命練習をしてこられたと思いますので、皆さんの素晴らしい発表を心から楽しみにしております。

さて、ここ福井県は、日本海に面し、緑豊かな山々と良質で豊富な水資源にも恵まれております。こうした自然の恩恵を受けた食材や歴史に育まれた郷土料理はどれも皆様方に誇れるものであり、福井ならではの風光明媚な景色や壮大な歴史・文化を体感できる観光名所とともに、本県の大きな魅力となっております。

また福井県の森林は本格的な利用期を迎えており、「木を伐って、使い、植えて、育てる」ふくい型林業経営モデルによる「大きな林業」と、簡易な機械で木材生産を行う自伐型林業と副業を組み合わせた「小さな林業」の2つの取り組みを本県独自の「Fukui Forest Design」として進めており、平成21年の第60回全国植樹祭を契機に展開している「緑と花の県民運動」とあわせ、県全体で森林資源の循環利用に取り組んでいるところです。

このようななか開催されます第47回全国育樹祭では、これらの取り組みを踏まえ、今日と明日「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」を大会テーマとし、様々な行事が行われます。

緑の少年団の皆さんの活動発表や、この育樹祭を通じて、森林の大切さや木の良さ、木を使うことの意義、森林（もり）を育てる重要性を全国の皆様に発信していきたいと思っております。そして、皆さんの活動が未来の森林・林業・森づくりにつながっていくことを大いに期待しているところでございます。

結びに全国の緑の少年団の皆さんや本日お集まりの皆様のごさらなる御活躍と、日本の森林や自然が豊かになっていくことを願ひまして、挨拶といたします。

F 歓迎のことば



福井市 副市長
こでら まさき
小寺 正樹

「全国緑の少年団活動発表大会」の開催にあたり、開催市を代表いたしまして、一言御挨拶申し上げます。

このたびは本大会に御参加いただくため、福井市にお越しいただき誠にありがとうございます。歓迎申し上げますとともに、緑の少年団の活動発表大会がこのように盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

少年団の皆さんの緑化活動や環境保護への取り組みは、未来の礎となる活動であり、皆さん、そして皆さんを支えてくださっている指導者や保護者の皆様に、深く敬意を表する次第です。

本大会が、参加者同士の学びを深め合う素晴らしい機会になり、それぞれの活動がさらに発展することを期待しております。

福井市としても皆さんと同じ視点で、これまで森林を守り育てる取り組みを進めてきており、また今後も緑豊かな自然環境をしっかりと未来に引き継いでいけるよう努めてまいります。

皆様には、ぜひこの機会に、本市が育んできた緑豊かな自然を御満喫いただくとともに、歴史や文化を感じる観光名所、福井ならではの美味しいお食事を楽しんでいただければ幸いです。

結びに、本大会が皆様にとって実り多いものとなりますよう祈念するとともに、御参会の皆様のご今後のますますの御健勝と御活躍をお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。

F 励ましのことば



林野庁 長官
あおやま とよひさ
青山 豊久

皆さん、こんにちは。

本日、ここ福井の地で、「全国緑の少年団活動発表大会」が開催され、全国から沢山の緑の少年団の皆さんに集ってもらえたことを心から嬉しく思います。

皆さんは、日ごろの活動や学校の授業を通じて、森林(もり)の働きや、その大切さを学ばれているかと思います。ここ、福井県は日本で最も多くの恐竜の化石が発見されたことで知られています。恐竜が生きていた頃の植物は、光合成により炭素を蓄え、長い歳月を経て石炭や石油になったと言われています。今の森林も、二酸化炭素を吸収し、今度は地球温暖化の防止に貢献してくれています。また、森林は、洪水や山崩れなどの災害から私たちを守るとともに、おいしい水やきれいな空気を作り、多くの生き物たちの住みかにもなっています。さらに、森林から生み出される木材は、建物や家具の材料としても利用されています。最近では技術の開発が進み、木をつかって高いビルなども造られるようになりました。

このような森林の働きをしっかりと発揮させるためには、森林が元気でなければなりません。皆さんが、家族や地域の方々の協力を得ながら、森林や緑の大切さを積極的に学び、先輩から少年団の活動を引き継ぎ、森林を元気にしてくれていることを、私はとても心強く思っております。

今回の発表では、学校林や地域の山での間伐体験などの森林づくり、山や川の生き物の観察や保全、畑や田んぼでの野菜や米作りなど、幅広い活動について発表されると聞いています。皆さんの活動は、どれもみな、森林や緑を守ることに繋がるとても大切なものであり、そこで守られた森林や緑は将来にわたって私たちの貴重な財産となるはずです。

緑の少年団は全国で3,000以上の団体があり、約32万人の仲間たちが活動しています。なかには大変な活動もあるかもしれませんが、皆さんには、活動をきっかけに、ぜひ自然への興味を深めていただき、友達や地域の方々を合わせて森林を守り育て、未来に引き継いでいただきたいと思っております。

最後に、緑の少年団の育成に御尽力されている全国各地の皆様、本大会の開催に御尽力いただいた全国緑の少年団連盟の皆様、地元の福井県の皆様、そして国土緑化推進機構をはじめとする大会関係者の多くの皆様方に、心から感謝を申し上げ、励ましのことばといたします。

F 来賓・講評者

【来賓】……………

林野庁 長官
あおやま とよひさ
青山 豊久

福井市 副市長
こでら まさき
小寺 正樹

福井市議会 副議長
むらた こういち
村田 耕一

林野庁 森林利用課長
いしい ひろし
石井 洋

林野庁 近畿中国森林管理局 森林整備部長
いしがみ まさひこ
石上 公彦

福井県教育委員会 教育長
ふじまる のぶかず
藤丸 伸和

【講評者】……………

林野庁 森林利用課長
いしい ひろし
石井 洋

林野庁 近畿中国森林管理局 森林整備部長
いしがみ まさひこ
石上 公彦

福井県教育委員会 教育長
ふじまる のぶかず
藤丸 伸和

公益社団法人 国土緑化推進機構 専務理事
おりた ひろし
織田 央



福井市議会 副議長
村田 耕一



林野庁 森林利用課長
石井 洋



林野庁 近畿中国森林管理局 森林整備部長
石上 公彦